

盛況の
記念式典と
「自治省に聞く会」

…篠田自治相など来熊

地方自治法施行15周年を記念する式典と「自治省に聞く会」は県の主催で去る10月3日、熊本市千葉城町の県立図書館ホールで開かれました。

この式典と会に出席するため、篠田自治相をはじめ、同省の藤田政務、小林事務両次官、その他同省関係幹部が来熊されました。

式典は三日午後一時から開かれ、寺本知事が町村合併促進功労者と自治功労者を表彰し、また、平川県議会議長により、永年勤続者に表彰状が渡されました。ひきつづいて、同日二時から「自治省に聞く会」がひらかれた。小林次官が「三十八年度の自治省の重点施

策」を、藤井消防庁長官が「防災体制の確立」について講演を行ない、ひきつづいて、河端企画室長などをはじめ、各市町村代表など六氏が、自治省に対して地方財政問題などについて質疑応答を行ない、同五時閉会しました。(写真は「自治省に聞く会」の模様)

新時代の旗手！

■ それはPRです。

一つの企業を行なうにも、

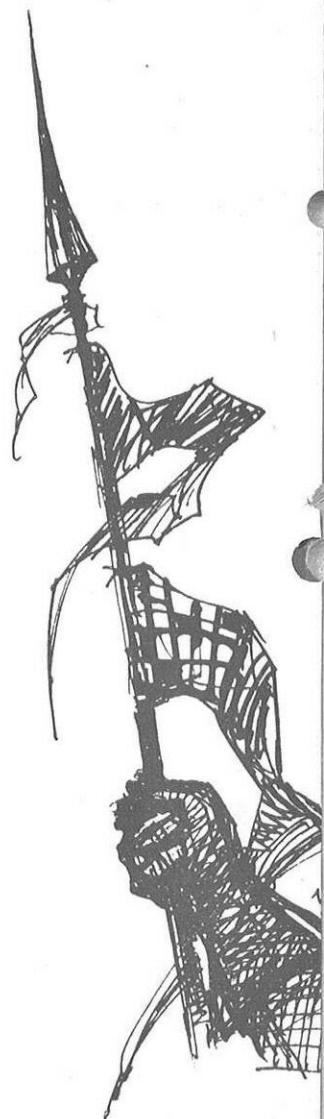
PRのうまさ、まさが商品の売れゆきに大きく影響するよう、地方行政でもPR、つまり広報活動は大切なものです。

■ なぜなら……

行政内容を、住民に広くわかりやすく広報し、それによつて住民の理解と協力を求め、行政の成果を高めるのが広報活動だからです。

□ 県広報課では、「広報くまもと」その他広報資料を発行したり、TV、ラジオ、広報車による広報、陳情・投書の処理、県政モニターからの意見聴取、移動県政相談の開催、有線放送や市町村の広報活動の援助や指導を行なっています。

□ 広報活動についてのご相談やご意見がありましたら県広報課(熊本市行幸町19 県庁内 電話③0238)へご連絡下さい。



食中毒ふえる

〈暮らしのメモ〉

菌の種類もいろいろ

さる八月下旬、八代郡鏡町で葬式の会食料理によつて百二十人もの人々が食中毒にかつたが今年の九月一杯で、すでに県内十八件二百六人(死亡三人)という食中毒事件が起つている。これから、お祭や運動会、旅行などが多くなるので、何よりも食中毒予防に心がけること。

食中毒を起させる菌を紹介しておこう。

サルモネラ：ねずみやあぶら虫等の糞便、保菌者から感染し発熱、下痢、ハキケなどの症状が起る。

ブドウ球菌：化膿菌で、これが繁殖する時に出すエントロトキシン(胃腸毒)で食中毒を起す。

感覚して発病までは二~六時間というスピード。

この毒素は摂氏百度で三十分間熱してもこわれないといふ

ことである。

手指をケガしている人が調理

することは危険。爪切りと手洗いは完全にすること。

ボツリヌス菌：酸素のない所でも繁殖し、毒素を生成し、この中毒にかかると、視力が低下したり、胃がはつたり、口がかわいてくる。

病原性好塩菌：三%位の塩分のあるところを好む菌。アシやゆでタコ、イカ、トビウオ等を生で食べた場合の食中毒は、この菌の場合が多い。

ウエルシー菌：肉食品等に多

く、カマボコ等も注意が肝心。売る人も買う人も、作る人も清潔、迅速、低温保管、加熱の四原則を守ること。

★食中毒にかかつたら、素人療法は危険。スグ医師の診断を。

現金の郵送は

〈暮らしのメモ〉

心ず「現金書留」で

●もし現金を普通郵便の中に封入すると、その郵便物は規定違反として、差出人に返送されま

す。なお、現金封筒一通で送金できる現金は五万円まで。

●又、簡便な送金方法のニュー

フェイスとして「定額小為替の制度が生まれました。

●これは、あらかじめ金額まで印刷した定額小為替証書が窓口に用意されていますので、それを送りたい金額だけ買つて送ればよいわけ。

●又、簡便な送金方法のニュー

フェイスとして「定額小為替の制度が生まれました。

●これは、昭和38年正月用のお年玉つき郵便葉書のお年玉賞品をつぎのとおりきめ、11月15日から一せいに売り出すことになつた。

(等級)	(賞品)	(当せん本数)
特 等	8ミリ撮影機	870本
1 等	電気掃除機	1,740本
2 等	トランジスター掛時計	2,610本
3 等	大工道具セット	8,700本
4 等	セロハンテープ	1,740,000本
5 等	切手シート	26,100,000本
		(当せんの割合は31.2本に1本)

特等は8ミリ撮影機

〈暮らしのメモ〉

お年玉つき郵便葉書の賞品